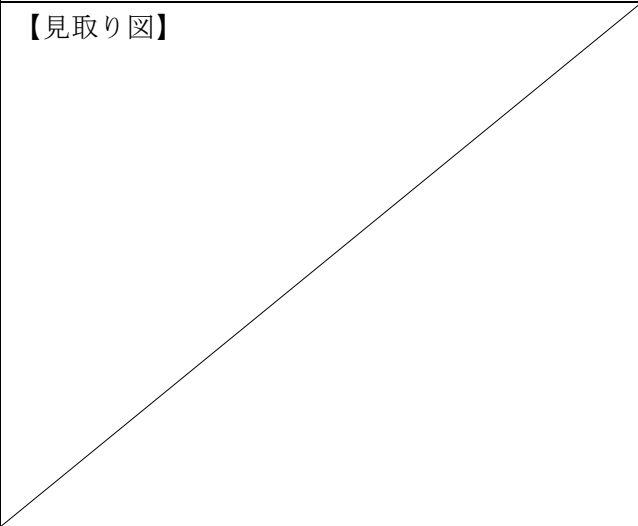


自作教具の活用事例

【作品名】 靴紐通し練習用具	【学校名】 日立市立多賀中学校
【活用できる領域・教科等】 自立活動（作業に必要な動作と円滑な遂行）	【制作者名】 井坂 洸陽
【制作の意図】 指先の働きが未発達の児童生徒でも、靴紐通しを通して細かな動きや蝶結びなどを訓練できるようにする。また、靴の手入れ（洗う、乾かす、靴紐を通す・結ぶ）を自分できるようにするための一助としたい。	【使用方法】 見本写真を見ながら、靴紐を通す。
【制作上の工夫】 2色の紐を組み合わせた紐を使い左右交互に紐を通す練習ができるようにした。蝶結びの正しい結び方（縦結びにならない結び方）も合わせて練習できるようにした。	【見取り図】 
【写真】 	
【材料・材質・部品等】 靴 靴紐 2色分…切って縫い合わせる	【使用効果と応用発展】 時間がかかるが、自分で靴紐を通すことができた。靴紐の先を見本に合わせて色を付けておくことで、どんな色の靴紐でも練習が可能となり、徐々に見本に頼らず紐通しができるようになってきた。